

# 波佐見一周駅伝大会



## 寒風を突きスタート

1月17日 波佐見一周駅伝より  
(関連記事10~11ページ)

広報 1993 2月号 No. 360

# はさみ

### 今月の主な内容

- P 2~5 特集 人材確保
- P 6~7 町の話
- P 8~9 みんなの広場
- P 10~11 みんなのスポーツ
- P 13 病気一口メモ
- P 14~17 暮らしの情報

### 町の人口 15,751人(1月末)

男	7,569人
女	8,182人
世帯数	4,072世帯
転入	34人
転出	26人
出生	15人
死亡	18人

# 波佐見高校 めばえ始めた実習の成果



3学期はロクロの実習が行われています

## すすむ陶芸教育

波佐見高校に白亜の陶芸実習施設「陶心館」ができて半年。これまでもさまざまな形で陶芸教育が行われてきましたが、昨年九月からは「やきものづくり」の実習が行われています。生徒たちの気持ちの中に「やきもの」はどう映り、実習をとおして心にどのような変化が現われてきたのかを追ってみました。

### 板づくり挑戦

#### 初めての経験で

#### おもしろい

平成四年七月、波佐見高校に陶芸教育の実習施設として陶心館が完成しましたが、そ

れから半年が過ぎました。

陶心館での実習は、二年生の四クラスをそれぞれ二班に分けて約二十人くらいずつ行っています。指導するのは、佐賀大学で工芸を専門に学んだ吉原利華先生と、陶芸家で伝統工芸士の立井清人さんで



焼き上がった初窯の作品



昨年12月の初窯出し



一般の人も見学できる陶芸習作展

板づくり作品600点が並んだ（2月18日まで）



ロクロを指導する吉原先生

## 五年度からは 3年生も工芸を

吉原 利華 先生

最初のころは、土で汚れるとか、爪に土が入るとか、嫌がる生徒もいましたが、素焼きをするころには、自分の作ったものが作品として出来上がってくるので興味が出てきました。

今年、実習が二学期からということもあり、時間が不足して十分ではありません。今は二年生だけが工芸を行っています。平成五年度は三年生も選択教科として実施できるようなるでしょうから、今以上に充実させたいと思っています。

す。

九月からの二学期には、陶土を板状に切って作品をつくる「板づくり」を行い、湯のみや皿、壁掛け、マグカップ、貯金箱などをつくりました。土こねから始め、作品の形ができあがったら絵付け、釉薬かけを行います。すべての作業が終わると焼成。十二月二十二日には初窯出しがあり、その後数回の焼成を行って約六百点の作品が完成しました。初めて自分たちの作品が焼き上がって窯出しするときには、生徒たちは感動した様子で、完成した自分の作品にじっと見入っていました。

わかります。土の中の空気を抜き、土をロクロの中心に据える「土こね」の段階でうまくできず、一生懸命頑張っている女子生徒。二時間連続授業ですから、途中に十分の休憩がありますが、休むのを忘れて真剣にロクロに向かう生徒もたくさんいます。一月二十六日の実習は、ロクロを始めて二回目でしたが、男子生徒の中には、湯のみの形をうまく形づくる人もいます。しかしまだ多くの生徒はうまくいかず、形をつくるころまでいきません。

### 三学期はロクロ なかなかむずかしい 「土こねし」

三学期に入るとロクロに挑戦しています。二学期の板づくりとは勝手が違うようで、なかなか形をつくるころまでいかず苦労している様子が

生徒たちは、経験することが必要ならば知ることのなかった「やきもの」をつくる喜びを知り、興味を覚えていきます。最初こそ「汚れる」とか「土こねがきつい」などで嫌がる生徒もいましたが、自分の作品ができることによってやきものに對する気持ちの持ち方が変わってきています。

## 陶磁器製造業の出荷額・事業所数・従業者数 (工業統計調査より)

	57年度	60年度	63年度	3年度
出荷額	224億6617万円	211億7375万円	206億4236万円	227億7735万円
メーカー	156億2496万円	146億7595万円	142億7814万円	150億7189万円
生地	35億1123万円	32億8477万円	30億1595万円	35億248万円
関連	33億2998万円	32億1303万円	33億4827万円	42億298万円
事業所数	600	602	585	601
従業者数	5115人	4712人	4358人	4186人

## 陶磁器商品の販売額・商店数・従業者数 (商業統計調査より)

	57年度	60年度	63年度	3年度
販売額	229億1476万円	226億6073万円	220億5816万円	250億3054万円
商店数	62	60	60	82
従業者数	999人	966人	869人	910人

# 人材確保は大きな問題

最近では、陶磁器業界の不況のため人手不足はあまり聞きませんが、生地業界の後継者不足や従業員の高齢化問題は依然として残っています。これからの波佐見焼を支える人材をどう確保するかは大きな課題です。

一五九九年に李祐慶の手により、村木郷畑ノ原で「やきもの」を焼いたのが波佐見焼の始まりとされています。その後陶石が発見された三股や中尾などでも盛んに焼かれるようになりました。江戸時代には長さ一五〇斤を超える巨大な登り窯が数箇所造られ、大量のやきものが焼かれました。しょうゆや酒を入れる容器として造られたコンプラ瓶は海外へもたくさん出ていきました。以来、私たちが食卓で使う日用食器を主に生産し続け、まもなく四〇〇年になります。長い伝統に支えられ、現在町内で生産される陶磁器は、平成三年度工業統計調査によると、メーカーの出荷額は百五十億円に上っています。窯元数が百七、商社の数は八

### 生地業の後継者や若い人の雇用が少ない波佐見の陶磁器産業

和食器では全国でも有数の生産地といえる波佐見ですが、問題点もたくさんあります。労働力の問題もその一つで、生地業界では後継者の不足が大きくクローズアップされています。窯元でも従業員の不足や高齢化が問題になっています。企業努力も行われています。労働環境、労働条件の改善に取り組んでいます。まだまだその打開策を見付け出



### ← 生地業界は後継者不足

鋳込み・生地の半製品をつかって生計を立てている人はたくさんいます。しかし、現在後継者不足が大きく叫ばれています。労働時間が長いなどの労働条件が悪いことが原因のようです。やきものをつくる工程の一つであり、早急な対策が必要です。



### ← お年寄りと子どもたちの陶芸教室

昨年の夏休みを利用して、町社会福祉協議会が行いました。すべて小学生でしたが、参加者の1人は「…本当のことをいうと、将来やきもの仕事は絶対にやりたくないと思っていました。けど、やきもの楽しさをおぼえ、やってもいいかな?と思えるようになりました。…」と感想を書いています。



すまでは至っていません。波佐見高校の平成三年度の卒業生で町内に就職した人は、陶磁器関係の商社に一人と陶磁器関係以外に一人の二人だけでした。そして、今年三月の卒業生の就職状況は、町内の病院に就職して看護学校に進学する人はいますが、陶磁器業界など企業への就職者は誰もいません。

### 波佐見高校から毎年数人ずつでも就職してくれば

現在の業界の事情について、窯元の組合である波佐見陶磁器工業協同組合の岩永薫専務は「従業員の高齢化が進んでいます。組合員の平均年齢は約四十五歳です。若い人を雇用できないので定年延長など

も行っていますが、それでも一年に従業員数が百人くらい減っています。大きな会社では、ますます機械化が進むでしょうね。職場環境は、これまでのイメージがどうしても悪い状況ですが、企業努力も行われていて、賃金を上げたりに絵付け室などにクーラーをつけたりしています。これからは、勤務時間も週四十時間になりますから、大都市の企業と同じように週休二日制が進むものと思われれます。そうすれば、地元でも大都市でも労働条件は大差なくなるでしょう。波佐見高校でやきもの授業が行われることにより、子どもたちが興味を持つてくれば、毎年、数人でもいいですから波佐見に就職してくれるようになってくれればいいですね」と話しています。



### 交通安全もちつき大会

岳辺田郷壮年部では、1月24日、交通安全を呼び掛けるもちつき大会を開きました。「より活発な壮年部活動を目指して、地域社会にも貢献できる内容のものを行おう」と計画されたものです。

「もちろんあなたも交通安全」のシールを張った袋に紅白のもちを2個入れ、県道を通る車のドライバーに配りました。テントでは、メンバーの奥さんなどがもちを丸めるのを手伝い、バザー用に準備したバック詰めもよく売れていました。



### 冬場のトレーニングにと 野球少年が駅伝大会

1月31日、学童野球のチーム対抗駅伝大会が、岳辺田郷の圃場整備された田原の中の農道で開かれました。

冬場のトレーニングの一環として毎年開かれているもので、今年は20チームが参加。6区間、5.3キロで健脚を競いました。普段は1個のボールに素晴らしいチームワークを見せる子どもたちが、この日は1本のタスキをみごとにリレーしました。【成績】①鴻ノ巣A②ジャイアンツA③永尾A④パイレーツ⑤宿A

### 講演や健康体操で研修交流会

大村東彼地区の食生活改善推進員が集まって、活動の在り方などを学ぶ研修交流会が農村環境改善センターで開かれました。

1月28日、会場には約170人が集まり、結核についての講演や、宿郷の山崎凱子さんによる健康体操などがありました。途中では、保健所や役場職員の寸劇に会場が笑いに包まれたり、市や町の枠を越えた推進員の交流が行われました。



## 生徒の個性を生かした教育を

### 中学校で研究発表

平成5年度から、教育課程が改訂され「個を生かす教育」が重視されます。

教育課程とは、教育の内容をどのような方法で行うかを示したものです。波佐見中学校は、4～5年度の県の研究指定校になっています。1月20日には中間発表があり、県内各地から約120人の先生たちが訪れました。公開授業の後全体会が開かれ、「生徒たちが自分で判断し、課題を持って学習する気になってきた」ことなどの成果が発表されました。



### 町肉牛共進会

## 優等1席に長島さん

発育状況、肉付きなどを審査

2月6日、「肥育技術の向上と良質肉用牛の生産意欲を高める」ことを目的に、第14回波佐見町肉牛共進会が早岐家畜市場で開かれました。

今年の出品頭数は40頭。肉付きや発育の状況などが慎重に審査されました。その結果、優等1席には「発育状態が良くて体重もあり、体脂肪の緩みがなかった」ことなどが評価された、野々川郷の長島泰子さんの牛が選ばれました。

そのほかの主な入賞者は次のとおりです。

優等2席＝宮川正道(井石郷)、優等3席＝福嶋徹郎(湯無田郷)、1等1席＝長島辰巳(野々川郷)、1等＝高尾晃(田ノ頭郷)、福嶋徹郎(湯無田郷)、山口吉人(乙長野郷)、宮川三一(井石郷)、三岳久美(稗木場郷)、長島辰巳(野々川郷)



# ひろば



## クラブ紹介

### 波佐見中 野球部

波佐見中学校の野球部は、過去に九州大会に出場するなど、輝かしい実績を残しています。昨年も長崎県選手権大会で優勝するなど、その伝統は今も引き継がれています。指導に当たる森彰夫さんは「十一月に行われた郡の新人戦に波佐見中は二チームが出場しましたが、決勝は波佐見同志になりました。新チームも投手を中心に守りが安定し、かなりの力を持っています。現在のクラブ員は一年生が十九人、二年生が二十六人で合計四十五人の大所帯です。四月には、新入生が毎年少なくとも二十人は入ってきますからさらに増えます。冬場の練習は、日が短くて一時間程度しかできません。」

午後五時ごろからランニングを始めて、ダッシュ、ティーパーティンクなどを行い、キヤッチボールをするところには暗くなってきました。「現在のメンバーは体がきゃしゃで、パワーがない」ため、バッティングでも破壊力がありません。そのため、体力づくり中心の練習メニューになっています。「最近では学童野球が盛んで、小さいうちから野球に興味を持ち親しんでくれています。試合に勝つことを目指すのではなく、練習をきっちりできた結果は後からついてきます」と森さん。今日も、大きな声を出し、必至になって練習に取り組む波佐見中野球部に、これから活躍が期待されます。

お嬢さん  
こんにちは



水谷幸子さん(20)  
(宿郷)

金子石油㈱波佐見給油所勤務

- 趣味  
映画鑑賞
- 特技  
スポーツ(ソフトボール)
- 好きな言葉  
「誠」
- 波佐見について

若い人が地元に残らないので、もっとよそから企業を誘致できればいいですね。最近の波佐見はイベントがあまりないので、ヤング向けのイベントを行って町おこしをできればいいと思います。それと、福岡に買い物にいったりするんですけど、鉄道が通ってほしいですね。でも、ちょっと無理かな？



ダントツのトップでゴール



学童野球駅伝大会で優勝した  
鴻ノ巣Aチームのアンカー

守田 和博くん

(田ノ頭郷)

— 岳辺田郷の田原にて —

みんなの

シリーズ 人



波佐見一周駅伝で7年振りに優勝  
した村木Aチームの監督

永田 不二夫 さん(42)  
(村木郷)

「久し振りの優勝のときに監督を務められ、大変名誉なことだと感激しています」と永田さん。  
村木Aは、37回の大会中20回目の優勝になります。2位だった昨年のメンバーがほとんど残り、変わったのは2区の岩永幸平くんだけでした。「中学1年生で初めての出場ですから多少不安はありましたが、素晴らしい走りを見せてくれました」。村木には、他町の駅伝大会やロードレース大会に出掛けているメンバーがいます。「山下選手や浜本選手を中心に、年間の練習量は多いですね。湯無田まで走って通勤している人もいます」そして「練習は若い人が引張ってくれて助かりました。それと、優勝したことはもちろん嬉しかったんですが、伴走などに壮年や一般の人たちの協力が多かったことがそれ以上に嬉しかったですね」と永田さんは感無量の様子でした。

広報文芸

短歌

秋の日々散りし紅葉掃く庭に

赤く咲き出すさぎんかの花 牛島ミル

大根を引きし穴染め夕あかね

釣瓶落としの日の暮れ早し 中村ハル

今日われは妻を解かれて三泊の

ツアーの車中にビール乾杯 山口笑子

地蔵尊の胸当てに散り山茶花の

紅のひとひら絵模様なしぬ 星野愛子

山茶花の散る夕まぐれ麦蒔きを

終え帰る母の幻 畠本あき

くれないと白の山茶花庭石の

奥の茂みに長く咲きつぐ 入江リキ

ひっそりと庭に咲きいし山茶花の

散らされおりぬ夜の嵐に 福尾千々

生垣に咲き溢れいる山茶花を

朝夕見れば心和めり 岩永初枝

紅白の山茶花の咲く生垣を

巡らす旧家隣に遠し 菅トキエ

クリスマスツリーに似たり山茶花の

寒さに向かい咲く紅のいろ 長与きく

山茶花のはなびら散らす木枯しの

強く吹く日も新しく咲く 山口信男

はなびらの散れば散つたでさぎんかの

花のくれない溢れ咲きつぐ 本山しげる

新春に孫の帰郷しひいまごを

吾に抱かせカメラを向ける 長崎みさお

(短歌睦詠会)

## 波佐見一周駅伝大会

7年振り20回目

## 村木V



優勝した村木Aチーム

第37回波佐見一周駅伝大会が、1月17日、大会史上最多の39チームが参加して開かれました。

今年の大会は、参加数の多さもさることながら、優勝争いもまれにみる激戦が展開されました。前半は、昨年優勝の井石Aが制し、2連覇への夢を大きく膨らませました。しかし、後半は宿Aがトップで優勝争いはわからなくなりました。結局勝ったのは村木A。前半、後半とも2位につけ、トータルで2位の井石Aに15秒の差をつけ、7年振り20回目の優勝を果たしました。

## 総合成績

順位	チーム名	タイム	前年順位
第1位	村木A	1.43'48"	2位
第2位	井石A	1.44'03"	1位
第3位	宿A	1.44'12"	3位
第4位	永尾A	1.45'23"	4位
第5位	湯無田A	1.47'26"	21位
第6位	乙長野A	1.47'49"	9位
第7位	協和A	1.48'19"	6位
第8位	金屋A	1.49'04"	7位
第9位	折敷瀬A	1.50'18"	5位
第10位	三股	1.52'52"	8位
第11位	田ノ頭A	1.52'55"	13位
第12位	志折	1.53'10"	12位
第13位	鬼木	1.53'19"	16位
第14位	村木B	1.53'32"	14位
第15位	乙長野B	1.54'10"	23位
第16位	皿山	1.54'40"	11位
第17位	内川	1.55'32"	19位
第18位	稗木場A	1.56'13"	18位
第19位	中尾A	1.56'29"	10位
第20位	金屋B	1.56'39"	—
第21位	宿B	1.56'42"	20位
第22位	小樽	1.57'49"	17位
第23位	野々川	1.58'00"	30位
第24位	永尾B	1.58'09"	15位
第25位	折敷瀬B	1.58'18"	22位
第26位	永尾C	1.58'25"	—
第27位	井石B	1.59'05"	24位
第28位	平野	2.00'06"	25位
第29位	湯無田B	2.00'52"	26位
第30位	岳辺田	2.01'09"	28位
第31位	湯無田C	2.01'36"	33位
第32位	甲長野	2.01'37"	27位
第33位	村木C	2.02'34"	29位
第34位	協和B	2.03'55"	31位
第35位	中尾B	2.05'05"	32位
第36位	稗木場B	2.06'47"	—
第37位	田ノ頭B	2.07'20"	—
第38位	協和C	2.11'57"	—
第39位	志折	2.13'03"	34位

## 大会記念表彰者

▽10回出場者

山口 寿紀(湯無田)  
 森林 幸夫(湯無田)  
 川添 真吾(鬼木)  
 林田 孝行(金屋)  
 石峰 満義(折敷瀬)  
 原尾 善範(村木)  
 細川 和徳(村木)  
 高村 誠治(村木)  
 山口 博道(田ノ頭)  
 福田 陽二(甲長野)

▽15回出場者

福田 徳明(折敷瀬)  
 福田 利広(乙長野)  
 坂井洋二郎(協和)  
 山口 泰(志折)  
 川口 博明(志折)  
 中田 彰(折敷瀬)

▽20回出場者

## 区間賞

区間	距離	選手名	チーム	タイム	大会記録
1区(中学校-御堂)	4.0	執行健司	永尾A	13'01"	12'55" 執行健司(永)
2区(御堂-三股)	2.4	太田修幸	小樽	7'51"	7'41" 松尾俊典(甲)
3区(三股-中尾)	4.4	江江利之	協和A	15'15"	14'13" 上野光則(川)
4区(中尾-舞相)	5.2	長与真澄	井石A	16'10"	15'16" 内田信好(折)
5区(舞相-平野)	5.8	森浦好雄	宿A	17'36"	17'13" 森浦好雄(宿)
6区(平野-皿山)	4.4	内田幸治	折敷瀬A	15'21"	13'47" 中村新吾(皿)
7区(皿山-中学校)	4.0	松田貴弘	永尾A	12'58"	12'29" 吉武正徳(折) 溝口真二(金)

# レース経過

(敬称略)

## 【前半】(1区〜4区)

村木Aは実に安定した走りを見せた。区間賞はだれも取れなかったが、7人全員が区間6位以内と好走。1区の松尾栄太郎から5位でタスキを受けた2区の岩永孝平は、前を行く2人をかわして3位に上がった。3区福岡元も中尾坂を懸命の走りで良くつなぎ、前半の最終区・4区の浜本秋

## 1区で3年連続区間賞

### 執行健司くん (永尾)

1区は今年も執行健司(永尾A)が制した。中学1年のときから3年連続だ。ただ、独走を演じた昨年とは様相が違っていた。2区との中継点



2区への中継点にトップでゴール

に顔を真っ赤にして入ってきた執行の約40メートル後ろを長与大輔が追って来た。長与の成長もあるが、タイムは昨年より6秒遅い。昨年11月の県中学駅伝では、花の1区で区間賞に輝き、県内ではトップランナーに成長していた。しかし、その後受験勉強のために十分な練習はできていなかったのだろう。バネがきいた、あのはねるような力強さは見られなかった。長距離は練習がいかに大切か思い知らされた。ともあれ、執行は意地でトップを守った。春がきたら、また新たな目標に向かって突っ走ってほしい。



多くの声援を受け力走(6区にて)



川内では完全な独走だった

「2日前に佐世保の大会で足が重かった」と森浦好雄。昨年作った区間記録に届かなかったのを悔しそうに話す。「競り合う相手がいない」

## 5区で5年連続区間賞

### 森浦好雄さん (宿)

「2日前に佐世保の大会で足が重かった」と森浦好雄。昨年作った区間記録に届かなかったのを悔しそうに話す。「競り合う相手がいない」

「た」ことも記録に影響したようだ。昨年は森山浩二(三股)とのテッドヒートが最後まで続いた。途中はむしろ森浦の方が引張られる形でレースが展開し、ラスト三百メートルでやっと振り切った。これが好記録に結び付いた。今年のレースはだれも森浦の後に付けなかった。毎年の走りをする野添完(井石)は練習不足。松尾寛幸(皿山)、執行利光(永尾)もスピードが違っていた。

人へ。浜本は40歳になったが足は軽い、区間2位の快走で一つ順位を上げ2位でゴール。昨年の覇者・井石Aは、1区の長与大輔が2位につけ、3区の池田一仁が区間3位の力走でトップに立った。4区長与真澄はまったく他を寄せ付けない快走を見せ区間賞。2位村木Aに1分近い差をつけた。

4区までの前半は順位が激しく入れ替わった。13位スタートの湯無田Aは、2区から4区まで確実に順位を上げていった。特に3区の福田貴則は区間2位の走りで7人抜き、4区終了時点で3位まで上がった。2区の区間賞太田修幸(小樽)と3区の区間賞江利之(協和)は、ともに11人抜きを演じた。

皿山は、6区で4位まで後退したが、7区坂本清宏が区間3位の力走で3位に入った。村木Aは、5区の山下憲治が頑張った。各チームのエース級が集まるこの区間だが、40歳になった山下は、4位の井石Aと同タイムの5位で中継。6区細川和徳と7区広瀬哲也も快走を見せ、ゴールではトップの宿Aに16秒差まで追った。折敷瀬Aの6区内田幸治は区間賞の走りで9人抜き。永尾のアンカー松田貴弘は、7区の区間賞で7位から4位



竹嶋善末(宿A)後半トップでゴール

に上がった。  
 〔後半順位〕①宿A②村木A③皿山④永尾A⑤井石A⑥折敷瀬A⑦金屋A⑧田ノ頭A⑨協和A⑩湯無田A

# 知ってあきたい年金プラン

## 国民年金 基金制度

現在、二十一〜五十九歳までの方は、すべて国民年金に加入することになっています。サラリーマンのためには、これに加えて厚生年金や厚生年金基金という上乗せ年金制度があります。自営業の方にはこれまでこうした上乗せ年金制度はありませんでした。

そこで国では、自営業の方々の老後の生活をより豊かにするために、平成三年四月から国民年金基金制度をつくり、サラリーマンの年金とのバランスを図っています。

### 各個人の将来設計に 合わせた年金を 組み立てられる

国民年金基金制度の対象者は、自営業の方とその配偶者です。この制度は、従来の国民年金に国民年金基金の年金を上乗せするもので、各都道府県に設けられている地域型と、医師、薬剤師、個人タクシーなど、現在二十三の業種で設けられている職能型の

二種類があります。

この年金には、終身年金と有期年金があり、口数制で加入することになっています。有期年金とは、老後のある時期を終身年金と併せ、年金額を増やそうというもので、これらの組み合わせで各個人の将来設計に合わせた年金を組み立てることが出来ます。また、収入の状況に合わせて、

年一回四月に加入口数を増減すること、毎年支払う掛け金を調整することもできます。

### 掛け金の上限は 一人当たり 月額六万八千円

国民年金基金は、公的な年金であるため、国庫補助や税制上の優遇措置が行われています。大きなメリットは、掛け金の金額が社会保険料控除となり、所得控除が受けられることです。また、受け取る年金にも公的年金等控除が適用されます。そのため、扶養配偶者がいる六十五歳以上の

方で、収入が年金だけの場合は、年金額がおよそ三百二十万円以下ですと、所得税はかかりません。

掛け金の上限は一人月額六万八千円で、この範囲内で何口でも加入できます。なお、加入のときに四十六歳以上の方の場合は、掛け金の限度額を一定期間、十万二千円にできる特例があります。この特例を受けるには、基金が設立されてから二年以内に入ることが必要です。地域型基金の場合は、平成五年四月までに加入しなければなりません。

期限が迫っていますので、該当する方はお早めに入入手続きをすることを勧めします。詳しくは、左記にお問い合わせください。

#### ■長崎県国民年金基金

〒八五〇

長崎市桜町四番一号

☎〇一〇二〇一四〇四〇二八

(フリーダイヤル)



**町の機関は** (役場・町公民館・給食センター)

**4月から土曜日は  
すべて休みです**

ご協力をよろしくお願いいたします

次の機関はこれまでどおり業務を行います。

- 農村環境改善センター
- 勤労福祉会館
- 勤労者体育センター
- 陶芸の館
- 保育所
- 学校

※町公民館は、研修室などの利用はできます。

病氣一口メモ

その82



# 断酒とアルコール

東彼医師会 鈴木 治 徳(東彼杵町)

一人は特に子供さんの協力が多大であった。子供から、アルコールは今の状態をますます悪くするよと言われ、一念発起してアルコールを断つたのである。奥さんも大変苦労された。

新年会があるとアルコールを思い出す。ある年齢の異なる夫婦とその親子である。何がきっかけで断酒に至ったかは違うが、その共通点は、アルコールでドロドロになった経験と、それから立ちなおった過程である。

一人は特に奥さんの協力が多大であった。定年とアルコール、性格はおとなしく、頑張り屋。しかし人前では話せない。それが、アルコールに拍車をかけた。体は弱り十数キロの体重減少、そして挫折わらをもすがる思いで夫婦そろって断酒会に入会した。数年の長い道のりであった。

一人は特に子供さんの協力が多大であった。子供から、アルコールは今の状態をますます悪くするよと言われ、一念発起してアルコールを断つたのである。奥さんも大変苦労された。

た飲酒するのではと心配する。最近飲酒が低年齢化している中、アルコール中毒予備群は確実に増え、依存症になる年齢も以前に比し若くなっている。女性も例外ではない。これは社会問題を引き起こす前兆として問題となっている。やめるといふ意志と、家族、地域社会の理解という両輪がなければ自転車のようにはスムーズに進まない。また、ときにはブレーキも大切な働きをしてくれる。

節酒ができればアルコール依存症になることはないであろう。宴会の席にどうしても行かねばならない。アルコールをすすめられる。そこで私は飲めないんだと言い出すことは大変勇気のいることである。私がいとも言っていることは、先のことは無意識のうちに考えているのだから、そのことはあまり気にせず、碁盤の目を一つ一つ埋めるような気持ちで、毎日を大切に生活することに専念することだ。やがてそれが一週間、一カ月、一年となり、振り返ってみれば、有意義な生活であったなあということになるであろう。

人それぞれ考え方はあるであらうが、身近な家族は、ま

このように地域のネットワークは徐々に進められ、アルコールに対する考え方が普及することを望みます。各方面で努力されている方々を含め、このように悩んでいる人々の支えとして、ますますお力添えされるようお願いいたします。これはアルコール症に限らず、今後超高齢化していく中で、地域と医療保険福祉行政の連携がますますスムーズに行われることを期待いたします。

こんにちは  
保健婦です

## 「糖尿病」

一生つきあう覚悟のいる

糖尿病は、初期に自覚症状がないだけに、発見が遅れがちになります。年に一回は検診を受け、早期発見に努めましょう。  
検査で尿糖や高血糖が発見されても、症状がないからと放っておくと五十年のうち合併症がでることもあります。早いうちからの糖尿病対策が必要です。  
一生つきあう覚悟のいる糖尿病は、食事療法が治療の柱です。定期的な受診をしながら、食生活への十分な配慮が必要になります。町内にも、予備軍まで含めると糖尿病の方が二百人以上います。  
以上いると推測されます。このようなことから「糖尿病とつきあう会」を開催することにしました。糖尿病を正しく知っていただき、どのようにつきあいながら日常生活を送るかを考え実行していただくためのものです。本人はもとより、家族の方もぜひ参加してください。



### 健康テレフォンプログラム

	2月
月	抗ガン剤
火	狭心症の外科治療
水	おしっこが近い子
木	においがわからない!
金	自閉症
土・日	思春期の性教育

	3月
月	インターフェロン
火	うさぎ跳びの弊害
水	アトピーと食事
木	目ヤニ
金	気になる口臭
土・日	女性の性欲減退

長崎 ☎ 0958-26-5511  
佐世保 ☎ 0956-23-4300

## 経理事務技術講習会

婦人の就業機会の拡大と就業条件の向上を目的として、一般事務の就業を希望される家庭婦人(初心者)を対象に技術講習会が開催されます。

1. 講習科目 経理事務(簿記3級受験、ワープロ基礎)
2. 募集人員 30人
3. 講習日時 平成5年4月13日～5月19日間のうち21日間 毎日10時～16時 105時間
4. 講習場所 サンライフ佐世保(佐世保市稲荷町)
5. 受講料 無料(教材費は自己負担)
6. 受付期間 3月1日から定数に達するまで申込書を発行

問い合わせ先 長崎県婦人就業援助センター  
(☎0958-46-9030)

## 能力開発セミナー(4月開講分)

セミナー名称	定員	実施期間	経費
ロクロ技法①(入門講座)	15人	4/5,6,8,9,12,13,15	500円
陶磁器下絵付け(初級1)	10人	4/12,13,15,16,18	500円
陶磁器下絵付け(中級1)	10人	4/12,13,15,19,20,22	500円
ワープロ講座	15人	4/5～4/22 間の9回	500円
パソコンワープロ入門	15人	4/12,13,15,19,20,22	500円
旋盤基礎講座	10人	4/12,13,15,19,20,22	2,000円
危険物取扱者受験準備講習	20人	4/26～5/18 間の7回	2,500円
簿記講座(1)	10人	4/19,20,22,26,27	500円

▷時間は、いずれも18:00～20:40です。

受付期間 開講月の1カ月前から開講日の前日まで  
(定員になり次第締め切り 応募者が少ないときは中止することがあります)

講習会場、申し込み先

伊万里技能開発センター(☎0955-28-0155)

## 公立学校臨時的任用教員 ・事務職員等

県教育委員会では、平成5年度に公立学校に配置する臨時的任用教員・事務職員等の志願者を次のとおり募集します。

▷募集職種

常勤講師、養護助教諭、栄養士、事務職員、実習助手、寮母、船員、非常勤講師

▷応募の手続き

希望する学校により、次の区分で志願書を提出してください。

(1)県立学校希望者→県教職員課へ

(2)小学校・中学校希望者→佐世保教育事務所へ

## ぼしゅう

### 住宅金融公庫個人向け融資

住宅金融公庫では、次の期間に受付を行います。

- ▷個人向け新築融資 ～3月12日(金)
- ▷新築マンション、建売住宅 ～3月19日(金)
- ▷中古住宅、リフォーム、財形住宅  
～3月19日(金)

※併用年金融融資利用者は、締め切りが早くなります。

**融資額が大幅アップ**

①特別加算額

450万円 → 600万円

900万円 → 1,100万円

②駐車場新設工事加算の新設 100万円

—— 今がチャンスです。ご利用ください。——

### NHK「新しい長崎のうた」

NHK長崎放送局は、今年で開局60周年を迎えます。

海に囲まれた長崎とともに60年、そこで「海」をテーマにした「新しい長崎のうた」を募集します。応募ご希望の方は、詳しい応募要項と応募用紙をお送りいたしますので、

☎0958-21-3124

月曜～金曜の午前10時から午後6時まで

電話で申し込みください。たくさんの応募をお待ちいたします。

### 県立佐世保中央高校通信制

1. 募集定員

①第1学年 300人 ②編転入生 若干名(高校中途退学者や他校からの転編入生) ③一部科目履修生 若干名(高校卒業生や大学入試資格検定)

2. 願書受付期間 平成5年3月5日～4月5日

3. 入学資格 中学校卒業以上(年齢制限、入学試験はありません)

4. 学習方法 ①自宅学習が主 ②学校での面接指導は月2回程度 ③教科書、学習書は無償給付

5. 入学案内・入学願書の請求先、問い合わせ先  
佐世保中央高校通信制入学係

〒857 佐世保市万徳町9-14 (☎22-1161)

## 1日1円(年360円)で 町村交通災害共済に

昨年1年間に町内で発生した交通事故は53件。ケガをした人は66人もいました。

いつ・だれが・どこで事故に遭うかわかりません。万一の場合に備えて、家族そろって「町村交通災害共済」にご加入ください。

現在加入している人は

3月31日で共済期間が終了しますので、引き続き加入申し込みを!

掛金 1人につき 360円

共済期間 4月1日から翌年3月31日まで

災害見舞金

2万円から100万円までとなり、14等級に区分されています。

詳しくは、各家庭に配布するパンフレットをご覧ください。

## けん銃・麻薬・覚せい剤などの 撲滅にご協力を!

けん銃や麻薬・覚せい剤など(白い粉)によって引き起こされる凶悪犯罪が最近増加し、平穏な市民生活を脅かしています。

これらは、ほとんどが外国からひそかに持ち込まれています。

税関では、これらを水際で摘発し、国内への流入を防ぐため、皆様のご協力をお待ちしています。

みなさんが見たり聞いたりしたことで“もしや”と思われたことがあったら、どんな小さなことでも一方を!

密輸110番は

☎31-9195 (佐世保税関支署)へ

## 極左暴力集団の 「テロ、ゲリラ」封圧

極左暴力集団とは、わが国の民主主義体制を暴力によって転覆しようと、過激な闘争を行っている集団です。全国各地で3万5200人が活動しています。

◎指名手配犯人に似ている ◎部屋への出入りを異常に警戒している ◎窓やカーテンを閉めきりにしている このようなことに気付かれたときは

○110番 ○極左110番(☎23-9300)○最寄りの警察署、駐在所にご連絡をお願いします。

## '93 ながさき陶磁展

生活文化の向上に伴い、陶磁器に対する欲求もますます高度なものになってきています。こうした人々の価値観に対応できる“ものづくり”が産地の発展を左右する大きな要素になっています。そのため技術的創造的基盤を醸成し、陶磁器デザインや工芸品、および伝統的技術の育成を期して'92ながさき陶磁展が開催されます。

◎部門

### 第1部 デザイン部門

一般日用食器、割烹食器、食卓小物類、玩具、置物、室内装飾品など何でも良いが、原則として反復生産を意図したもの。

### 第2部 工芸部門

技術、技法を高度に駆使し、創造性・芸術性の高いもの。

### 第3部 伝統的工芸品産業部門

波佐見焼、三川内焼の伝統的工芸品産業指定の内容に基づき、伝統的技術、技法および原材料を用いたもので、主として日常生活に供される実用的価値の高い工芸品で、製造過程の主要部分が手作業によるもの。

◎応募要領

1. 応募資格 第1部、第2部は制限ありません。第3部は波佐見、三川内に在住もしくは勤務している人に限ります。

### 2. 応募規定

- ▷出品料は無料。応募点数の制限はありません。
- ▷出品物の寸法および重量は、展示可能な範囲とします。
- ▷応募作品は、創造性を持つ未発表のものに限ります。

### 3. 作品受付・搬入

3月1日～3月15日、陶芸の館で行います。  
(火曜日は休館)

◎発表展

波佐見展 4月29日～5月5日 陶芸の館

詳しくは、県窯業技術センター(☎85-3140)にお尋ねください。

## 保健福祉組合・し尿処理場

### 4月から土曜はすべて休みです

東彼地区保健福祉組合の事務局およびし尿処理場は、平成5年4月3日から、すべての土曜日が休みになります。清掃工事(ごみ)は正午まで受付を行い、火葬場と養護老人ホーム「ひさご壮」は従来どおり業務を行います。

## 町公民館の新刊図書

- ◇アレクサンドラ・リプリー『スカーレット』  
 ◇井上 靖『孔子』  
 ◇ダニエル キイス『アルジャーノンに花束を』  
 ◇林 望『イギリスはおいしい』  
 ◇林 望『イギリスは愉快だ』  
 ◇村上 春樹『国境の南・太陽の西』  
 ◇ジム・ムーア『ビル・クリントン』  
 ◇古川 薫『天辺の椅子』  
 ◇井沢 元彦『天皇になろうとした将軍』  
 ◇田家 秀樹『オン・ザ・ロード・アゲイン(上・下)』  
 ◇司馬遼太郎『この国のかたち(一・二・三)』  
 ◇瀬戸内寂聴『孤独を生ききる』  
 ◇小川 知子『美しく燃えて』  
 ◇川田弥一郎『白く長い廊下』  
 ◇関川 夏央『よい病院とはなにか』  
 ◇斎藤 茂太『女の子の育て方・躾け方』
- 写真集  
 ◇秋山庄太郎『花-365日』  
 ◇スティーブンドルトン、ジョージバーナード『減びゆく楽園』  
 ◇石川 賢治『月光浴』  
 ◇山下 大明『樹よ(屋久島の豊かないのち)』  
 ◇高野 潤『雨の日(濡れた上高地・梓川の水)』  
 ◇杵島 隆『桜の四季』

## 町の事業

1月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶普通河川岩峠川災害復旧工事 185万円(山記建設)
- ▶町道尾崎線災害復旧工事 442万円(執行建設)
- ▶普通河川前平川災害復旧工事 185万円(山口住建工業)
- ▶普通河川倉ノ谷川災害復旧工事 190万円(百武建設)
- ▶町道桑ノ木線災害復旧工事 123万円(長島建設)
- ▶町道下中ノ原線災害復旧工事 309万円(川内建設)
- ▶町道平瀬柳谷線災害復旧工事 278万円(報行建設)
- ▶町道上野々川線改良工事 319万円(上山建設)
- ▶甲辰園グラウンド改築工事 679万円(山口住建工業)
- ▶町道第二後川内線舗装工事 515万円(山口組)
- ▶河川公園整備工事(4工区) 741万円(西海園芸)
- ▶河川公園整備工事(3-1工区) 1339万円(西部道路)
- ▶河川公園整備工事(3-2工区) 1998万円(西部道路)

休日当番医

2月21日	みやた小児科医院(川 棚)(82)3735
28日	八並整形外科医院(波佐見)(85)5775
3月7日	松村医院(東彼杵)0957(47)0709
14日	波佐見病院(波佐見)(85)7021
21日	岩永医院(東彼杵)0957(47)0014
22日	小鳥居病院(波佐見)(85)3408
28日	実松整形外科医院(東彼杵)0957(47)0278

## 固定資産台帳の縦覧

3月1日～3月22日

土地や家屋などの固定資産がどれだけあり、税金がいくらかかるかなどを本人に確認していただくために、台帳の縦覧を行います。

期 間 3月1日(月)～22日(月)  
(日曜、祝日、第2土曜を除く)  
場 所 役場税務課

## 国民年金

## 保険料を納めましょう

年金を受けるためには、保険料を納めなければなりません。

厚生年金保険や共済組合に加入している人は、それぞれ賃金や給与から支払っており、未納になることはありません。農業や自営業に従事している人、20歳以上の学生の人、自分で保険料を納めなければなりませんから未納にならないように特にご注意ください。保険料を納めることは、自分のためだけではありません。現在年金を受けている人に支払う財源ともなっています。

## ◇いつかあなたも

だれでも、いつか年をとり年金を受けるようになります。その時、自分だけ年金を受けられないとしたら、またほかの人に比べて年金の額が少ないとしたら、老後の楽しみも半減することでしょう。

現在の年金制度を支え、ひいては将来の自分の年金を確かなものにするため、毎月保険料をきちんと納めましょう。

## 四級小型船舶操縦士免状の引換え、更新

## ◎四級小型船舶操縦士免状の引換え

旧四級小型船舶操縦士免状の交付日	新様式免状への引換え期間
昭和55年4月1日から昭和58年4月29日	平成5年3月31日まで

## ◎更 新

現に交付を受けている海技免状の有効期間は5年です。更新は、有効期限の1年前からできます。

## ◎海技免状の失効

「引換え」と「更新」の手続き期間経過後は、免状が失効し、引き続き船舶に乗り組むことはできません。失効再交付講習を受講して再交付申請を行ってください。

詳しくは、九州運輸局船員部船舶職員課にお尋ねください。(☎093-332-8094)



## 今月のこよみ

2 月		
20 (土)		11 (木) リハビリの集い(町公民館 13:00~)
21 (日)	近接市町バドミントン大会(体育センター外 9:00~) 地域生涯学習推進川内郷モデル公民館活動発表会 (川内農事集会所 15:00~) 南地区壮年駅伝大会(鴻ノ巣公園 10:00~)	12 (金) 糖尿病とつきあう会(農村環境改善センター 13:00~) 不用犬回収日(役場 8:30~10:00)
22 (月)		13 (土) 役場閉庁、公立学校休業日 波佐見高校第1回ブラスバンド演奏会 (農村環境改善センター)
23 (火)		14 (日) 町民音楽祭(町公民館 13:30~) 第12回東彼剣道選手権大会(勤労者体育センター)
24 (水)	心配ごと相談(役場相談室 13:00~16:00) 糖尿病とつきあう会(町公民館 13:00~) 主要地方道川棚有田線(宿、折敷瀬工区)開通式	15 (月) 母親学級<母子手帳交付> (町公民館 9:30~11:00) 町県民税、所得税確定申告最終日
25 (木)	リハビリの集い(町公民館 13:00~)	16 (火)
26 (金)	不用犬回収日(役場 8:30~10:00) 平成5年度社会体育施設調整会(町公民館 19:00~)	17 (水) 心配ごと相談(役場相談室 13:00~16:00) 乳児相談(勤労福祉会館 9:30~15:00)
27 (土)		18 (木) 波佐見中学校卒業式(10:00~)
28 (日)	町壮年駅伝大会(農村環境改善センター 9:30~)	19 (金) 町内小学校卒業式(9:30~) 1歳6カ月児健診(農村環境改善センター 13:00~) 不用犬回収日(役場 8:30~10:00)
3 月		
1 (月)	母親学級<母子手帳交付>(町公民館 9:30~11:00) 固定資産台帳縦覧(役場税務課~3/22まで日祝第2土曜を除く) 波佐見高校卒業式(10:00~)	20 (土) 春分の日
2 (火)	妊婦教室(農村環境改善センター 9:30~)	21 (日) 仮装大賞(農村環境改善センター) 西日本軟式野球郡大会(鴻ノ巣グラウンド)
3 (水)	乳児相談(農村環境改善センター 9:30~) 心配ごと相談(役場相談室 13:00~16:00) 人権相談(役場相談室 10:00~15:00)	22 (月)
4 (木)	ポリオ(勤労福祉会館 14:00~14:30) 定例健康相談(農村環境改善センター 9:30~11:00 役場 13:30~15:00)	23 (火)
5 (金)	高齢者大学修了式(町公民館 13:30~) 不用犬回収日(役場 8:30~10:00)	24 (水) 心配ごと相談(役場相談室 13:00~16:00) 離乳食教室(農村環境改善センター 9:30~) 小中高等学校修了式
6 (土)	弁護士相談<予約制>(役場 13:00~16:00)	25 (木) リハビリの集い(町公民館 13:00~)
7 (日)	永尾郷自治公民館発表会(永尾改善センター 13:30~) 第2回太田杯学童野球春期大会(甲辰園) 第3回太田杯軟式野球郡大会(鴻ノ巣グラウンド) 婦人バレーボール大会(勤労者体育センター)	26 (金) 不用犬回収日(役場 8:30~10:00)
8 (月)	年金相談(役場相談室 10:00~15:00)	27 (土) 役場閉庁
9 (火)		28 (日) 町婦人会総会(勤労者体育センター) 全日本学童野球郡大会(鴻ノ巣グラウンド)
10 (水)	心配ごと相談(役場相談室 13:00~16:00)	29 (月)
		30 (火)
		31 (水) 心配ごと相談(役場相談室 13:00~16:00)

# ストップ ザ・交通事故

1月に発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 6件(+3)
  - ・死者 2人(+2)
  - ・傷者 12人(+9)
  - ・物損 19件(+1)
  - ・飲酒運転検挙 1人
- ( )は前年同月比

## 交通事故巡回相談

開催日 2月26日(金)  
3月26日(金)  
時間 10時~16時  
開催場所 川棚町役場

## 善意の窓

○香典返しにかえて

- 志折郷 下田シノブ様
- 御主人故下田光男様
- 折敷瀬郷 河野 春喜様
- 御祖父故河野勝様
- 鬼木郷 森山 藤夫様
- 御夫人故森山ワサ様
- 協和郷 松下 和利様
- 御妹故松下美智子様
- 田ノ頭郷 木村 重進様
- 御祖父故市丸春次様

## 来月の納金

- 国民健康保険料
- 国民年金保険料
- 水道使用料

○金一封

波佐見東幼稚園職員一同様  
松葉保育園職員一同様

- 協和郷 山口 土雄様
- 御母堂故山口クワ様
- 湯無田郷 百武フミエ様
- 御主人故百武梅雄様
- 湯無田郷 松尾スエ子様
- 御主人故松尾竹二様
- 協和郷 松岡 晴之様
- 御祖母故松岡カヨ様
- 井石郷 山田 重治様
- 御祖父故山田一雄様
- 岳辺田郷 辻 クニ様
- 御主人故辻竹治様
- 川内郷 高月 勲様
- 御母堂故高月テシ様
- 折敷瀬郷 長與 聡明様
- 御母堂故長與マサ様
- 中尾郷 小柳 光代様
- 御主人故小柳民男様
- お見舞返しにかえて
- 永尾郷 北村カツ子様
- 折敷瀬郷 山口 正光様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

○児童文化基金

匿名希望者

以上の方から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

## お誕生おめでとう

- |       |     |      |
|-------|-----|------|
| 子の名   | 保護者 | 住所   |
| 平井由希実 | 久之  | 中尾郷  |
| 久保田 零 | 勇   | 湯無田郷 |
| 中尾 美咲 | 喜久美 | 井石郷  |
| 岩永 美咲 | 政幸  | 井石郷  |
| 河野 里美 | 雅敏  | 井石郷  |
| 深澤 翔太 | 泉   | 金屋郷  |
| 山領 加奈 | 豊徳  | 金屋郷  |
| 太田 知絵 | 信彦  | 折敷瀬郷 |
| 高梨 那弥 | 吉己  | 宿郷   |
| 三岳 知花 | 和彦  | 田ノ頭郷 |
| 森 拓也  | 英次  | 協和郷  |
| 山口恵梨果 | 壽信  | 協和郷  |
| 大石 香奈 | 浩彦  | 協和郷  |
| 梅野 智大 | 守   | 志折郷  |
| 高村 麻里 |     |      |

## ご結婚おめでとう

- 山口 健二 湯無田郷
- 松尾 久子 村木郷
- 川口 浩二 田ノ頭郷
- 阿部 弘美 大分県

## おくりやみ申し上げます

- |       |      |     |       |      |     |
|-------|------|-----|-------|------|-----|
| 小佐々熊雄 | 永尾郷  | 76歳 | 大島 十吉 | 稗木場郷 | 84歳 |
| 尾崎キクエ | 永尾郷  | 69歳 | 山道 ギン | 田ノ頭郷 | 80歳 |
| 野川 政夫 | 野々川郷 | 86歳 | 犬塚ミサホ | 田ノ頭郷 | 71歳 |
| 高尾 ツギ | 野々川郷 | 89歳 | 谷村 幸代 | 川内郷  | 56歳 |
|       |      |     | 田尻 寛  | 乙長野郷 | 83歳 |

一月六日、南からの高気圧に乗って春一番が吹き、大陸からは黄砂が運ばれてきました。まだまだ春は遠いと思っていました、すぐそこまで来ているようです。

## こちら編集室

昨午十二月から今年の二月初めにかけて、波佐見高校での陶芸の実習を行う工芸の授業を取材しました。二学期の間は、「板づくり」を行い、生徒たちは思いの作品をつくっていました。初めての窯出しのときは自分の作品の出来ばえに目が輝いていました。陶芸を始めた最初のころは土で汚れることを嫌って、やきものに対する興味もあまり示さなかつた生徒たちが、素焼きをすることになると、自分の作品が現実のものに近づいたこととあって目の輝きが違ってきたそうです。三学期に入ってから始めたロクロは、短期間に覚えられるものではありませんが、生徒たちの必死な目が印象的です。やきものに対する興味が出てきたのでしょうか。こうした学校での経験が、やがては波佐見焼を背負う人材を生むのかも知れません。

(小林)